

会 議 録

会 議 名	第 2 1 期小金井市公民館企画実行委員の会議 第 5 回		
事 務 局	公民館 本町分館		
開 催 日 時	平成 2 3 年 1 月 1 1 日 (火) 午前 9 時 3 0 分 ~ 1 1 時 4 5 分		
開 催 場 所	公民館 本町分館		
出 席 委 員	大井委員、苅込委員、五味川委員、高田委員、 古川委員、原島委員		
欠 席 委 員			
事 務 局 員	田中副主査、鈴木 (再任用) 田中 (非常勤)		
傍 聴 の 可 否	可	傍 聴 者 数	0 人
傍聴不可・一部不可 の場合は、その理由			
会 議 次 第	1 事業の報告について (1) 国際交流事業「住んでみてわかるインドネシア」 について (2) 市民講座「元気な歌声で小金井を明るくしよう (その 2)」 について (3) 高齢者学級「生きがい広場」について 2 事業の計画について (1) 市民講座「中南米移民への先駆者 榎本武揚」 について (2) 成人学校「長生きから楽しい長生きに」について (3) 国際交流事業「アメリカ日系移民史から見たアメリカ の一面」について 3 その他 (1) 事業評価シートの作成について (2) 公民館研究大会の反省点について 4 配付資料 (1) 三者合同研修会通知文 (2) アンケート希望講座集計表 (2) 前回会議録の配付 (第 4 回)		

【発言内容】

1 事業の報告

(1) 国際交流事業「住んでみてわかるインドネシア」について

鈴木 2時間という限られた時間の中の講義で、講義・楽器演奏・紙芝居と内容の濃いものでした。参加者が直接手を触れて演奏するなど楽しんでいる姿が印象的でした。

古川 「住んでみてわかる・・・」というタイトルが非常にわかりやすいと受講生の方がおっしゃっていました。

原島 市報を見ても非常にわかりやすいと思います。

鈴木 平成20年度にメキシコについてJICAの講師による講座を実施した際、その講師が2年間現地に滞在していたのがきっかけで、このタイトルになったものです。今回で9回目となるこのシリーズは、好評なので今後も続けていきたいと思っています。

(2) 市民講座「元気な歌声で日本を明るくしよう その2」について

鈴木 6月に実施し、参加者の要望が強く、2回目を開催したものです。

高田 参加者の皆さんの顔が生き生きしていました。

古川 コーラスに入り歌うのではなく、気軽に懐かしい歌を皆で歌いたいと思っている人が多いのではないのでしょうか。年2回は開催したいですね。

鈴木 本町分館で歌集を作り、利用する度に貸出ししています。その都度作成するのは大変なので、これはよかったと思います。

大井 6月と12月と2回開催しましたが、もう少し期間を短くした方がよいと思います。

原島 事業のまとめの担当実行委員名が違っていますので、訂正をお願いします。

鈴木 失礼いたしました。事業のまとめには、出席の有無に関わらず担当委員名を記載し、参加者名簿については出席委員名を記載することになっています。

6月と12月の出席者が重複していませんでした。2回で80名近くの方が受講しているので、この講座の「小金井を明るくしよう」というタイトルのとおり毎年底辺拡大に寄与していると思います。

(3) 高齢者学級「生きがい広場」について

田中 別紙のとおり20回の日程が無事終了いたしました。内容についての評価も別紙のとおりです。ベスト1は、「皆で作って食べよう」でした。「満足・

普通」というのは、40人中評価が半々という意味です。脳の活性化について実施した際、講師から20回の日程の中に活性化に良いものすべてが網羅されているとのことでした。

また、23年度の準備会は、2月8日（火）に行いますので担当の方よろしくをお願いいたします。なお、まだ決定していませんが、耐震工事を8・9月に予定していますので、野外での講座を取り入れる等工夫し、この時期を乗り切っていこうと考えています。「皆で作って食べよう」を2回実施してもいいと思います。

2 事業の計画

(1) 市民講座「中南米移民への先駆者 榎本武揚」について

鈴木 以前、メキシコについての講座を依頼した方で、習志野市に在住の元NHKチーフアナウンサーの田辺光宏さんに講師をお願いしました。田辺さんからこの講座のご提案いただきましたので、お願いいたしました。

(2) 成人学校「長生きから楽しい長生きに」について

田中（非常勤）この講座のタイトルを前回皆さんに考えていただき、講師と調整した結果、このように決定しました。担当委員の方は、よろしくをお願いいたします。

(2) 国際交流事業「アメリカ日系移民史から見たアメリカの一面」について

鈴木 最近テレビで「99年の愛」という番組がありました。日系移民がアメリカで苦勞された物語でした。講座内容が、この番組にマッチしているので多くの方が興味を持ち参加していただけるものと思っています。

大井 田中先生は、サブタイトルとして「日系人の社会的地位の確立と社会教育」と言っていましたかどうか。

鈴木 このサブタイトルですでに起案しています。そして、ポスターにも入れて作成しています。

古川 非常に楽しみな講座ですね。テレビ番組でもヒットしたので、時期的にタイミングがいいですね。

3 その他

(1) 事業評価シートの作成について

鈴木 今回は、事業評価の試行ということで、本町分館では国際交流事業を担当

することになり、その中から「住んでみてわかるインドネシア」を事業評価することになりました。事業報告書及びアンケートのまとめについては職員が作成し、評価シートを企画実行委員（主に担当委員）と職員で作成することとします。

（全員で、評価シートを作成）

荻 込 時間が経過すると忘れてしまうことがあるので、講座が終了したらすぐに担当委員と職員で評価シートを作成した方がよいのでは。

鈴木 評価シートの項目等で問題点があった場合は、訂正は出来ると思いますので意見をお寄せください。

（2）公民館研究会の反省点について

大 井 昼食の際、飲食店が日曜でほとんどが休みで困りました。（第3課題別集会）事前に情報が知りたかったです。

事例報告が良い例ばかりで、失敗例等も聞きたかった。

原 島 人数が多くまとまりがなかった。1グループ6人ぐらいの班分け方が意見も出やすいと思います。

五味川 若年層が多く来て欲しいというのが、共通の意見でした。

荻 込 グループディスカッションがやりにくかったです。隣のグループの声が聞こえるので、なるべく別部屋にしてほしいと思います。講座の成功例が多かった。子育て支援、社会復帰、外国人主婦向けなど視点を変えて、地域性を考慮して開催すれば参加者も増えるということを知りました。

田 中 利用者団体のイベントは、他の公民館ではサークル主体で行っている所が多いようです。当公民館の分館まつりも将来その方向に進んでいくようにすべきと考えます。

4 配布資料

田 中 2月1日の三者合同研修会については、当番ですので受付・準備等よろしくお願ひいたします。13時15分に本館に集合してください。

鈴木 アンケート希望講座集計表については、次回からこれをもとに来年度の講座を企画していきたいと思ひますのでよろしくお願ひします。

司 会 本日の会議はこれで終了いたします。
次回開催日は2月1日（火）9時30分です。
司会は五味川委員です。

終 了 午前11時45分